

従業員の満足も社会課題の解決も どちらも大切にサステナビリティを推進



コーポレート本部長
佐々木 澄和

東海理化は、1948年の創立以来、「人が手掛けないことこそやる」の創業者精神を大切に、「豊かな社会づくりに貢献」「個性とチャレンジ精神を尊重」「自然・地域と共生する企業」をキーワードとした経営理念に基づき事業を進めてきています。

2022年度を振り返ると、4月にESGのグローバル基準を満たす株価指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されました。

9月に「プラチナくるみん」の認定を、10月に愛知県より「あいち女性輝きカンパニー」の認定を受けたのは、ダイバーシティ&インクルージョンの推進を積極的に進めており、男性育児休暇の推進、女性管理職数の増加などに取り組んでいることが評価されたものです。

11月にマルチステークホルダーに対する人権の考え方を

まとめるために社長名で「人権方針」を制定し、2023年3月には「健康経営優良法人(ホワイト500)」に4年連続で選定されました。

また、地域の課題を地域の皆さまとともに同じ目線で考え、悩み、解決を模索する「地域共創」を進めており、本社のある愛知県大口町ではいちご栽培を通して耕作放棄地の活用と障がい者の活躍の場の創出を、新拠点の秋田県横手市では「かまくらまつり」で地域の皆さんと交流し地域に根差した会社をめざしており、福島県の会津若松市では山間地域の課題解決のため、野菜の配送、空き家を使った自給自足型企業研修の開催などさまざまな取り組みに挑戦中です。

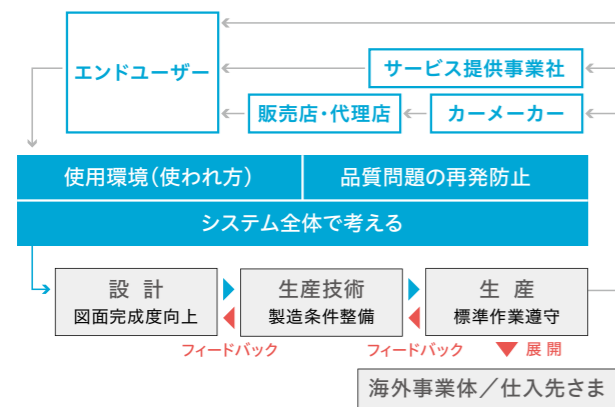
従業員の満足も社会課題の解決もどちらも大切にするという考えに基づきサステナビリティを推進しています。

顧客の安全・品質方針

東海理化の商品が、人々の生活、産業・経済活動を支える社会システムの中で欠かすことのできない存在であり続けるよう、「安全・安心・快適な製品づくり」を進めています。また、品質は「お客さまと社会のニーズを満たす度合い」と捉え、お客さまの安全・安心確保はもちろんのこと、お客さまにご満足していただける製品をお届けするため、品質機能方針を定めグループ丸となって品質向上活動に取り組んでいます。

東海理化グループの品質機能方針

[品質向上活動の考え方]



- ①「品質の東海理化」を支える基盤強化
- ②「業界No.1」必達に向けた品質確保
- ③新事業のお客さま満足度の向上

1 「品質の東海理化」を支える基盤強化

良品を造ることに加え、良品を"維持"することに拘った良品条件整備や、再発防止のしくみ強化により、品質が維持・向上できる基盤強化に取り組んでいます。

2 「業界No.1」必達に向けた品質確保

お客さまの安全・安心を徹底して考えた設計・評価による製品安全確保、不良を流出・発生させないモノづくり品質の確保をより進化させ、「業界No.1」の品質実現に向け取り組んでいます。

3 新事業のお客さま満足度の向上

お客さまの困り事に常に寄り添ったアフターサービスが提供できる体制の整備と、その実現に向け取り組んでいます。

品質風土づくり

過去にお客さまにご迷惑をかけてしまった「品質不具合」と「学び」を後世に伝承し、製品安全を最優先した風土を維持続けるために誰でも学習できる品質ルームを常設しています。



過去の品質不具合を展示



お客さま目線で製品の不具合を体験できるモック

安全と健康

安全衛生基本方針

1. 安全は全てに優先
2. ルールを守るとは安全の基本
3. 健康は自分で守る宝物
4. 「災害0(ゼロ)」は私達の願い

安心して働ける職場づくり

従業員の安全と健康を保持し、年齢や性別に関係なく誰もが活躍できる職場環境をめざしていくことを基本に、安全衛生活動を推進し、安全で安心な職場づくりに取り組んでいます。「労働災害ゼロ」をめざし、安全衛生基本方針のもと、継続的な取り組みを実施しています。

安全衛生活動

1. 安全確保のための点検活動
2. 安全意識高揚の活動
3. 快適な職場環境づくり活動
4. 有害物質を取り扱う職場の環境改善活動
5. 心と体の健康づくり活動

安全道場では従業員および関係者の労働災害の防止を図るため、体感参加型の安全衛生教育を行い、危険の怖さ、身近に潜む危険、安全衛生の必要性を学ばせ、日常の安全業務に反映しています。

[安全道場受講者数(2022年度実績)] (名)

本社	本社工場	豊田工場	音羽工場
103	291	40	205

VRを活用した体感型安全教育

高所からの墜落や設備への巻き込まれなど、重大災害を体感できる安全教育を実施しています。



VRを用いた安全教育

動画で学ぶ災害事例

東海理化で発生した労働災害は、グループ内で再発させないため、発生状況から災害原因を分析、対策までを動画で分かりやすく解説し他工場の未然防止に活用しています。



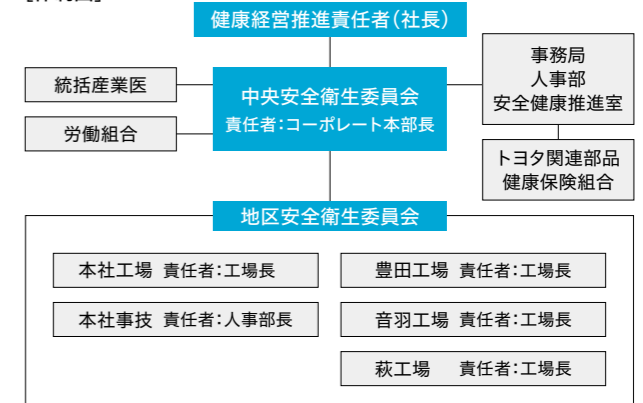
安全動画をを用いた未然防止教育

健康経営

体制

社長が「健康経営推進責任者」となり、各地区安全衛生委員会、労働組合、トヨタ関連部品健康保険組合、事務局の人事部安全健康推進室が連携を取りながら、健康経営を推進しています。

[体制図]



健康宣言

当社では、代表取締役社長の健康宣言のもと、健康維持・増進に積極的に取り組んでいます。

東海理化グループ 健康宣言



ホワイト500

当社の健康経営の取り組みが評価され、「健康経営優良法人ホワイト500」の認定を4年連続で受けています。



主な活動

従業員が、健康でいきいき働くことができるよう、健康維持増進のための各種施策を実施しています。

- 健康チャレンジ10(従業員一人ひとりが10個の生活習慣改善にチャレンジする活動)
- 健康づくり活動(全従業員参加のウォーキングイベント/TR Inbodyチャレンジ)
- 健康風土醸成として、社内に健康を意識した表示の設置、健康情報配信



健康チャレンジ 集合マーク



ウォーキングイベント 表彰式の様子